



学校だより「とよだ」

令和7年(2025年)1月23日 校長 橋本 和幸

「♪♪換気をしよう 窓開けようー かせがはやったら わぁだいへん きれいな空気よ こんにちはー 換気をしよう 窓開けようー♪♪」

2時間目と3時間目の間の時間、インフルエンザ予防のために空気の入替えを呼びかける歌が流れています。保健委員会の子どもたちが、「どんぐりころころ」調で、吹き込んでくれたものです。元々だれもが知っている曲なので耳馴染みがいいですし、委員会の子どもたちが恥ずかしがらずにしっかり歌ってくれているので、気持ちよく聞かせてもらっています。

3学期の本校はインフルエンザが大流行・・・という状況ではなく、今週もほとんどいません。ご家庭でのご指導のおかげも大きいと感謝する次第です。引き続き「睡眠をしっかりとり」「ご飯をきちんと食べる」「手洗いうがい」等お子様へのお声かけをよろしく願いいたします。

「思いやり」のわかる場所は・・・?

オンラインでの集会で、生活指導の係の職員から、「思いやりのわかる場所は？」と投げかけがありました。私はその時、新しくきたばかりの電子黒板で見てみよう、1年教室で一緒に眺めていたのですが、何人かの子は、すぐに「トイレ」と口にしていました。以前、担当がその話を一度したのを、ちゃんと覚えていて、感心しました。その後、本校にある各トイレのスリッパがその日並んでいたか、写真が見せられました。きちんと並んでいる様子や少し散らばっている様子の写真を見るたびに、「おー!」「わあー!」と、1年の子どもたちから素直な反応がもれていました。話によると、少し散らばっていたけれど気づいた子が並べてくれたところもあったそうです。

翌日以降、トイレのスリッパがきちんと並んでいるのが目につきます。しっかりと話を“聞いて”、“実践”できる姿はすばらしいと感じた次第です。

ランランタイム、持久走練習がんばっています!

ランランタイムが始まりました。外に様子を見に行くと、子どもたちは朝日に向かって走り、朝日を背にして走っていました。

授業中、「がんばれー!」「がんばってー!」の声援が持久走の練習をする子どもたちから、ひっきりなしに聞こえてくる時間があります。「がんばーれ!」「がんばーれっ!」のそろった掛け声が聞こえることもあります。

一年に一度しばらくの間、こういった時間を過ごすのも子どもたちにとって大事だと感じるころです。あまり得意でない子もいるでしょうが、自分の心や体に向き合って、あまり得意でないことにも取り組んでいく経験は、今後生きてくるかと思えます。励ましや応援をよろしくお願いします。



帰国した(元)ALTが本校に来てくれました!

本校が2年間お世話になり、1学期末でお別れしたALTの先生が、先日学校に来てくれました。写真のブレット先生は、母国オーストラリアに帰られたのですが、そちらでの仕事の休みがまとまってとれたということで、熊本を再訪したそうです。別のALTを通じて朝突然連絡が入り、10日(金)顔を見せに来てくれました。

校内を散策して各教室の子どもたちに声をかけた後は、4年生の外国語活動の授業に飛び入りで入り、旧交を温めていました。子どもたちも本当にうれしかったようです。いい表情で写真におさまっていた。

